THR-026CB インクジェットプリンタ用

詰め替えインク

取扱説明書

Canon BCI-5/6Bk用 黒

セット内容明細

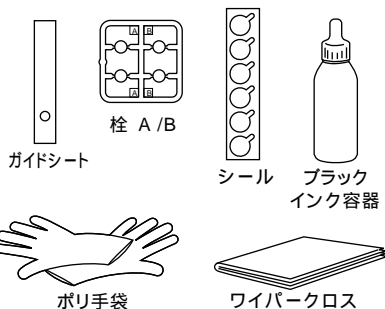
品名	数量
インク容器 ブラック（36cc入り）	1本
ガイドシート	1枚
栓 A	2個
栓 B	2個
シール	6枚
ワイパークロス	1枚
ポリ手袋	1セット
取扱説明書	1枚

ガイドシート

栓 A/B

シール　ブラック インク容器

ポリ手袋

ワイパークロス

⚠ご使用及び保管に関しての注意

使用上の注意

- ●他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジには本製品は使用しないでください。
- ●インクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。万が一、インクが目に入った時は、直ちに水で洗い流し、眼科医の診断を受けてください。
- ●適応カートリッジ以外には本製品は使用しないでください。
- ●カートリッジの寿命は、詰め替え回数 8回が限度です。
- ●ご使用の際には必ず取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- ●空のまま、長期間放置したカートリッジには、使用しないでください。

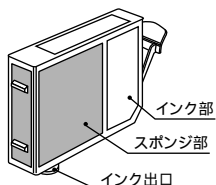
保管上の注意

- ●直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保存してください。
- ●カートリッジインクは飲み込むと人体に有害です。お子様の手の届かない場所に保管してください。万が一、誤って飲んでしまった場合には、直ちに医師の診断を受けてください。
- ●長期間使用されなかったインクは、変質することも考えられますので、できるだけ 1年以内にご使用ください。

インク詰め替えの手順

必ずこの取扱説明書をよく読んで理解した上で作業を行ってください

詰め替える前に

●カートリッジの構造

長期間プリンタをお使いになっていない場合、詰め替えを行う前に必ず印字ができるかどうかご確認ください。

●詰め替えるタイミングについて

パソコンの画面上にインク残量警告が表示されたらすぐに、詰め替えを行ってください。

※警告が表示された後も印字を続けますと、スポンジ部が乾燥し印刷に影響します。

ご準備ください

新聞紙等で汚れを防止してください

インクがこぼれた場合の、雑巾もしくはティッシュペーパー

エプロン等を着用し、汚れを防止してください

乾燥しやすい場所では作業しないでください

印刷ヘッドやカートリッジに残ったインクが凝固し、故障の原因となる恐れがあります。

詰め替え方法

⚠注意

1 インクタンク天面のフィルムに穴を開ける

インクタンク天面に付属のガイドシートをセットし、穴開け箇所の目安とし、その部分にボールペン等の先でフィルムに穴をボールが見えるまで完全に開けてください。

※インクタンクの穴部の周囲に傷を付けないよう、注意してください。

2 ボールをインクタンク内に押し込みインク注入口を開ける

付属の栓 Bを凸部を上向きにして置きます。その凸部に手順①でフィルムに開けた穴の部分を合わせた後、インクタンクを垂直に押さえてインクタンクのボールを容器内へ落とします。（この穴がインク注入口になります。）

3 インク出口に銀シールを貼る

インクタンクのインク出口に付着したインクを付属のワイパークロスで完全に拭き取った後、インク出口にしっかりと銀シールを貼り付けてください。

※シールをしっかり貼り付けていない場合、インク注入時にインクが漏れてくることがあります

4 インク容器からキャップを外してください

ボトルを立てた状態でインクボトルからキャップを外してください。

ボトル部分を持つと圧迫されたインクが飛び出る恐れがあります。必ずキャップ部分を持って作業を行ってください。

5 インク容器のノズルをインク注入口に差し込む

栓 Bを取り除き、インク注入口にインク容器のノズルを上に向けたまま近づけ、ゆっくりとインク注入口にセットして奥まで差し込んでください。

6 インクを注入する

インク注入口にインク容器のノズルを差し込み、ボトルをゆっくり圧縮し、インクを注入してください。インクの量を確認しながらスポンジと同じ高さまで注入してください。

7 インク容器を抜き取りキャップをする

ゆっくりとインク容器を引き抜き、インクが落ちないように充分注意しながら、ノズルが上になるようにひっくり返してください。インク容器をひっくり返したら、インク容器を立てた状態でゆっくりと確実にキャップをしめてください。

※インク容器を強く掴むとインクが飛び散る恐れがあります。充分ご注意ください。

※キャップがゆるいと、空気が侵入してインクの劣化の原因となります。必ずきちんとしめてください。

使い終わったインクは、ビニール袋等で密封して保管してください。

⚠インク容器は立てた状態で保管してください。

8 インクタンクの注入口に栓をする

インクタンクのインク注入口に、付属の栓 Aをしっかりとはめ込み栓をしてください。

※栓は 2種類あります。インクタンクのインク注入口の栓は栓 Aを使用します。栓 Bは密閉できないため、使用できません。

栓 Aは確実にはめ込んでください。

9 インクを拭き取る

インクタンクの全面をワイパークロスで充分に拭き取ってください。

インクタンクにインクが付着していると、プリンタ内部で凝固して故障の原因となる事があります。

10 プリンタにカートリッジをセットする

インクタンクに油性ペン等で詰め替え回数を書き込んだ後、インク出口に貼り付けた銀シールをはがしてください。<u>銀シールをはがした時、インクが 2～3滴漏れる場合がありますので、</u>インク漏れが無いことを確認したのち、プリンタにセットしてください。<u>インク漏れが止まらない時は、栓がしっかりされているか確認してください。</u>

11 セルフテストを行う

プリンタの取扱説明書に従い、プリントヘッドのクリーニングを行った後、セルフテストを行ってください。

⚠印刷が安定するまでクリーニングテストを繰り返してください。

- ●印刷されない場合 スポンジが乾燥しているため、インクが排出されません。インクタンクを付属のワイパークロスの上に置きインク注入口の栓を外し、インク出口からインクがにじみ出てくるまで、放置してください。再び栓をし、インク出口を拭き取りプリンタに装着してください。
- ●印刷物がインクで汚れる・印字がかすれる場合 ヘッドにインクが付着していますので、プリンタからヘッド部を取り外し底面のインクを付属のワイパークロスで拭き取ってください。
- ●プリンタから「ピー」と警告音が鳴る・ヘッド部分が自動的に収納される場合 プリンタカバーを 1度閉じてください。操作を続行する場合は、もう 1度プリンタカバーを開いてください。

2回目以降の詰め替えは、栓 Aを外した後手順 3からの作業を行ってください。

トラブル発生時には裏面の対応策をご確認ください。☞